

AIによる自動発注で、発注業務の属人化を解消

AI

ペーパーレス

申請事業者：山崎株式会社（宮崎市）
業種：卸売業

コンサル事業者：株式会社ひむか流通ネットワーク（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



AIによる自動発注勧告システムの導入で、発注業務を大幅削減！

取組の概要

導入部門：全部署

導入業務：発注業務

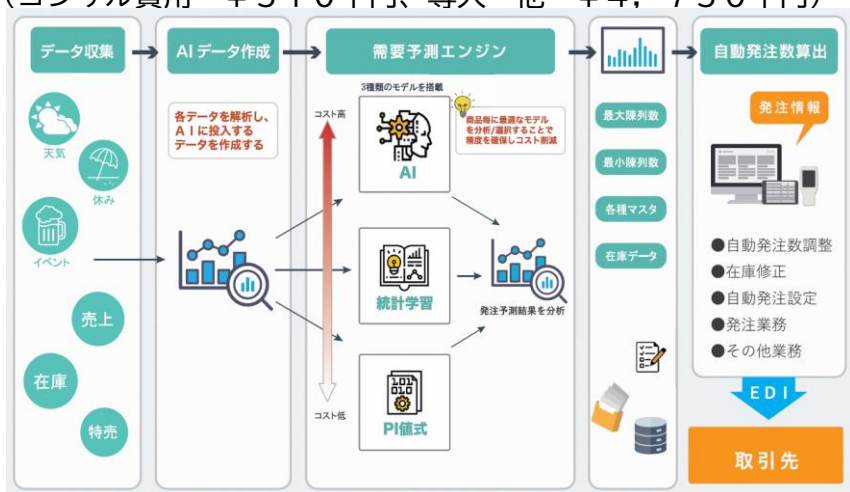
導入目的：発注業務の負担軽減のため

導入技術：AI自動発注勧告システム

導入手法：過去の売上データや天気予報の情報を取り込み、需要を予測するAI自動発注システムを開発。

導入費用：¥5,260千円（税抜）

（コンサル費用 ¥510千円、導入・他 ¥4,750千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・発注業務が属人化しており、経験と勘で発注数量を決定している。
 - ・予想外の受注数量になった場合に在庫の過不足が発生する。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・システムでデータ分析を行い、誰でも発注業務に従事できるよう属人化から標準化を実現する。
 - ・発注業務の標準化を行うことで、誰でも従事でき、システムによる予想算出で発注業務自体にかかる時間の効率化を行う。

取組の成果

- ・在庫の集計作業を、27%削減
在庫情報の集計にかかる時間 450時間 → 330時間
- ・発注データ作成・発注業務を、33%削減
発注データの作成・発注にかかる時間 225時間 → 150時間

※属人業務の標準化が実現
発注業務が個人に属することなく、誰でも業務に従事することが可能に。

自社開発で、装置稼働管理システムを構築

内製化

可視化

申請事業者：吉川工業アールエフセミコン株式会社（新富町）
業種：製造業

コンサル事業者：産業DXサポートセンターみやざき

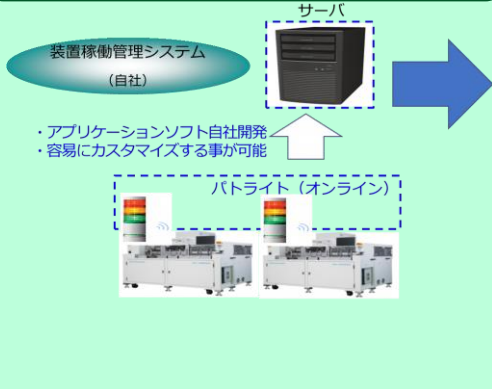
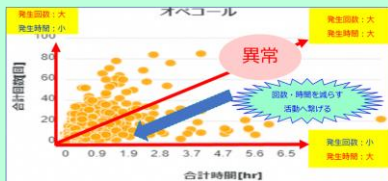
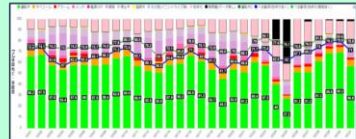


自社開発で装置稼働管理システム構築し、装置稼働率を向上！！

取組の概要

- 導入部門：テストシステム開発課/装置技術課
- 導入業務：生産装置稼働管理業務
- 導入目的：装置稼働率の向上のため
- 導入技術：装置稼働管理のWEBシステム開発
- 導入手法：装置稼働データをデータベースに自動保存し、WEBシステムを利用して、装置稼働の情報共有を実施。
- 導入費用：¥5,070千円（税抜）
（コンサル費用 ¥0円、導入・他 ¥5,070千円）

- 装置稼働実績（稼働時間・率）
 - 装置の稼働状況
 - 不稼働データのばらつき
- の見える化



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・46台分の装置稼働状況を、手作業でチェックシートに記入していたため、正確な稼働状況・実績を把握できていなかった。
 - ・EXCELを使って集計していたため、データ集計・解析作業工数が費やされていた。
 - ・課題感があったが、装置稼働管理ソフトを外注する場合、柔軟にカスタマイズする事が出来ない。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・自動集計・解析する事で、作業工数が削減でき、低稼働装置の原因を追求しやすい環境を構築できる。
 - ・自社開発する事で、外注へのソフト購入費用を抑制でき、カスタマイズが容易になる。
 - ・装置稼働情報を社内共有する事が可能になる。
 - ・稼働状況を分析することで、稼働率80%以上を実現する。

取組の成果

1日あたりの装置稼働管理時間を89%削減
装置稼働データ記入・集計時間 90分→10分

センサーとアプリの連携で管理コスト削減

データ連携

可視化

ペーパーレス

申請事業者：株式会社Smolt（宮崎市）
業種：水産養殖

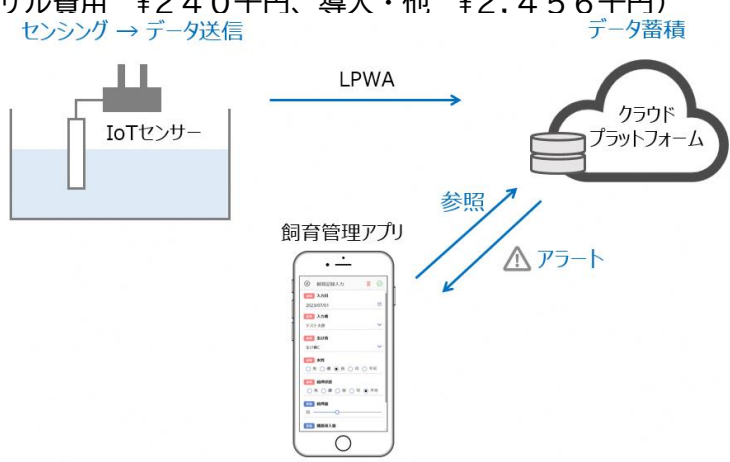
コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



IoTセンサーのデータをアプリと連携させ、管理コストを大幅削減！

取組の概要

導入部門：生産部門
 導入業務：養殖魚の飼育管理業務
 導入目的：水質モニタリングの自動化・可視化による管理コスト削減
 導入技術：IoTセンサー、LPWA通信、ローコードツール「Power Apps」
 導入手法：IoTセンシングデータをクラウドプラットフォームに蓄積し、可視化
 ローコードツールで飼育記録アプリを作成し、記録情報をデジタル化
 導入費用：¥2,696千円
 （コンサル費用 ¥240千円、導入・他 ¥2,456千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①手作業による水質モニタリングと水質異常検知の遅れ
 - ②紙記録による飼育履歴の管理
- 解決に向けた課題設定等
 - ①水質異常が発生した際には、関係者へアラートを通知し、どこにいても気づくことができる環境を構築する
 - ②水質モニタリングシステムを統合的に管理できる体制を構築することで、水質の状況に合わせて飼育管理を行うことができるようにする。

取組の成果

- ・水質モニタリング時間を、80%削減
 導入前 1日6回計測 x 10分 x 週6日 = 360分/週
 導入後 システム起動～数値確認 5分 x 1日2回 x 週7日 = 70分
- ・飼育記録閲覧時間を、70%削減
 導入前 PC起動～入力（閲覧） 10分 x 週50回 = 500分/週
 導入後 アプリ起動～入力（閲覧） 3分 x 週50回 = 150分/週
- ・水質異常の際のアラート機能の実装により、リアルタイムアラートによる対応時間短縮、在庫消滅リスク軽減

在庫管理システムで、10,000点の部品を一括管理

可視化

基幹系システム

申請事業者：株式会社イーデン（宮崎市）
業種：建設サービス業(エレベーター工事・点検)

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業

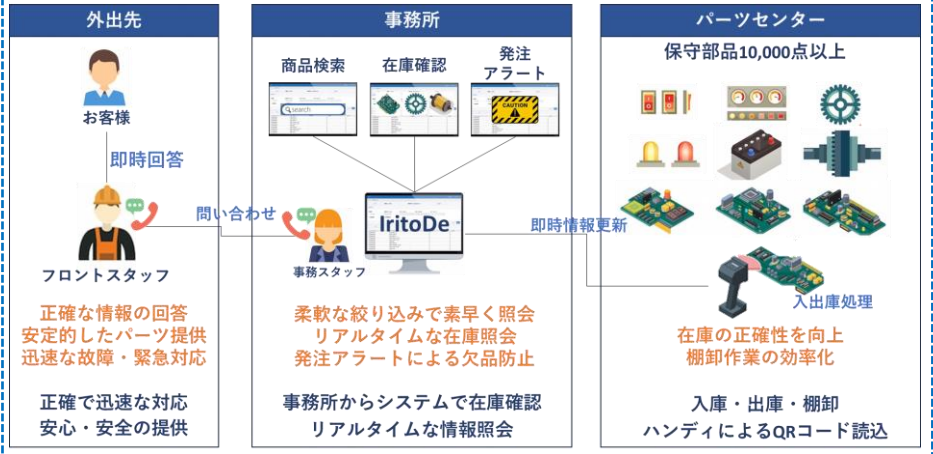


在庫管理を「勘・コツ・経験」からデータに基づいた管理へ！！

取組の概要

導入部門：EVリニューアル工事部門・メンテナンス部門
 導入業務：部品在庫管理業務
 導入目的：①在庫の把握、②棚卸作業の簡略化
 導入技術：在庫管理システム「IritoDe」
 導入手法：在庫管理システムを導入し、ハンディターミナルを使用した入出庫管理を行い、発注アラート機能で、欠品を防止。

導入費用：¥4,400千円(税抜)
 (コンサル費用 ¥200千円、導入・他 ¥4,200千円)



※EV…エレベーター

取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①部品点数1万点超あり、棚卸に膨大な時間を要している
 - ②EV製造メーカーから部品供給停止のお知らせがあり、該当部品を確保していなければ、EVの故障時復旧不可（EVの長期運行停止につながる）
 - ③在庫管理が不十分のため、欠品にて業務に支障をきたすことがある
 - ④顧客満足度において『迅速な故障対応・緊急対応』は、サービスの根幹
 - ⑤保管品数が多いため、倉庫が手狭
- 解決に向けた課題設定等
 - ①まず手始めに使用頻度の高い部品からシステム構築
 - ②『勘・コツ・経験』に頼っていた業務をデータに基づいた管理体制へ変革
 - ③システム導入に伴い在庫管理の社内ルール(入出庫など)を整備
 - ④平置きになっていた保管方法を棚割に変更

取組の成果

- ・日常業務の作業時間を41.3%削減
入庫・出庫・照会業務 46分→27分
- ・月次業務の作業時間を20%削減
棚卸時間 5時間→4時間

※現在は、主力商品のみを対象としているが、
今後は、対象商品を増やしていくため、更なる削減効果が期待できる。

生産管理システムで、稼働状況を自動記録

可視化

ペーパーレス

申請事業者：株式会社大和合成宮崎（小林市）
業種：製造業

コンサル事業者：日精樹脂工業株式会社（長野県）
業種：成形機メーカー



生産管理システムの導入で、手作業で行っていた記録業務を自動化！！

取組の概要

導入部門：製造部
導入業務：成形管理業務（生産・品質記録）
導入目的：人による記入作業を削減するため
導入技術：品質・生産管理システム「PQマネージャー」
導入手法：PQマネージャーと各機械をネットワーク接続し、稼働率を常時表示するとともに、生産・品質状況を自動で記録。
導入費用：¥3,652千円（税抜）
（コンサル費用¥610千円、導入・他 ¥3,042千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・製造現場での日々の成形管理業務（生産・品質記録）が負担となっている。
 - ・また人手不足の状況下で、上記の業務は紙媒体を使用しており、目視での確認、人による記入作業に一定の時間を要していて、生産性に比例して、記入作業の負担も増える状態。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・PQマネージャー導入によって、成形管理業務（記入作業）を削減する事が可能

取組の成果

- ・成形条件記録の作業時間を、100%削減
129時間/年 → 0時間/年
- ・成形日報処理の作業時間を、86%削減
150時間/年 → 21時間/年
- ・チョコ停（機械停止）の分析に活用して生産性の向上を図る。
アイテム毎の集計による現状把握、発生頻度や生産状況に応じた原因分析を実施し、アイテム毎の改善へ繋げていく。

顧客管理アプリを作成し、営業効率アップ！

CRM

基幹系
システム

申請事業者：株式会社西部電通（三股町）
業種：情報通信業

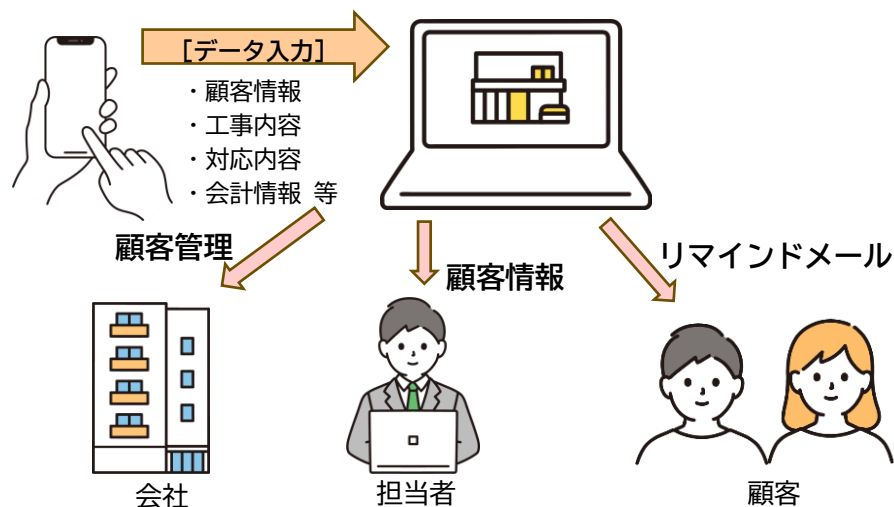
コンサル事業者：有限会社アンドウSP（都城市）
業種：情報サービス・情報通信業



顧客管理アプリ+会計・給与システムの導入で、業務改善！

取組の概要

導入部門：社内全体
導入業務：管理、営業部門
導入目的：顧客管理業務改善のため
導入技術：顧客管理アプリ、弥生会計・給与システムの導入
導入手法：顧客管理アプリで顧客情報を一元管理し、会計・給与システムで事務作業を削減
導入費用：¥2,574千円（税抜）
（コンサル費用 ¥694千円、導入・他 ¥1,880千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - 顧客情報を紙媒体で管理しているため、対応に時間を要する
 - コロナウイルスの影響で営業活動が制限され、売上が激減
 - 納品書、請求書作成がすべて手作業で一元管理されていない
 - 財務管理が手作業のため効率が悪い
- 解決に向けた課題設定等
 - 顧客管理ソフトで顧客データを統括できるように入力を工夫する
 - 顧客データを管理し状況に応じて即対応が可能な状態とする
 - 顧客データを元に定期的に営業担当者や顧客宛にメールで通知される仕組みを構築する
 - 会計・給与システムを導入し、業務効率を改善

取組の成果

- 顧客対応業務を75%削減
顧客対応業務 1クライアントあたり 4時間→1時間
- 事務作業を37.5%削減
財務管理、給与計算等の事務作業 1作業あたり 8時間→5時間

RPAでシステム間のデータ移行の自動化

RPA

基幹系
システム

申請事業者：山口酸素株式会社（都城市）
業種：高圧ガス販売業

コンサル事業者：T I S 西日本株式会社 宮崎事業所
業種：情報サービス・情報通信業

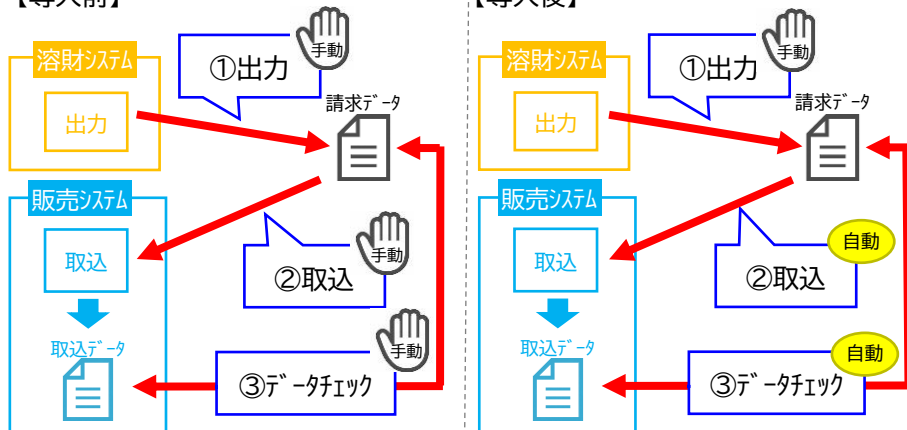


手作業で行っていたデータ移行業務をRPA機能で自動化！

取組の概要

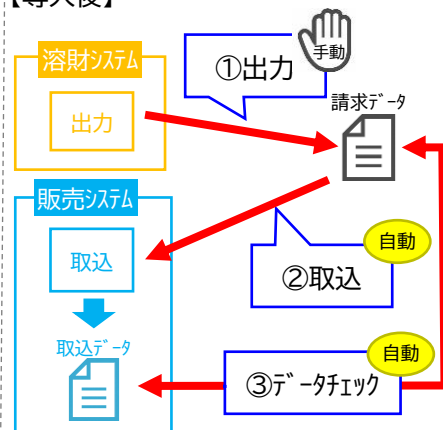
導入部門：総務部
導入業務：販売管理業務
導入目的：データ移行業務の効率化のため
導入技術：SMILEV2「テキスト取込処理機能」「RPA機能」
導入手法：データ取込～データチェックまでの工程を、
テキスト取込処理機能とRPA機能を使って自動化。
導入費用：¥2,900千円（税抜）
（コンサル費用 ¥200千円、導入・他 ¥2,700千円）

【導入前】



②・③の工程の自動化を実現！

【導入後】



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・溶財管理システムから出力されたデータを手作業にて販売管理システム登録しており、担当者の負荷が高い状況だった。
 - ・締め処理が月4回あるため、それに伴い請求処理も月4回実施する必要があり、作業時間が多くなっていた。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・請求データ出力後の工程を全て自動化することで、人の手を介さずに作業が完了し、作業の効率化・省力化を実現。

取組の成果

1ヶ月の請求業務処理にかかる時間を25%削減

《導入前》
販売管理業務時間：160時間（8時間×20日）
（その内、請求業務処理時間：40時間）

《導入後》
販売管理業務内の請求業務処理を自動化へ
販売管理業務時間：160時間→120時間へ（25%削減を実現）

勤怠管理・給与システムで、集計作業を削減

基幹系
システム

ペーパー
レス

申請事業者：ミツワハガネ株式会社（延岡市）
業種：製造業

コンサル事業者：株式会社ミロク情報サービス（大分市）
業種：情報サービス・情報通信業



勤怠管理システムと給与システムを連携し、集計作業を大幅削減！！

取組の概要

導入部門：経理・総務部門

導入業務：勤怠・給与計算業務

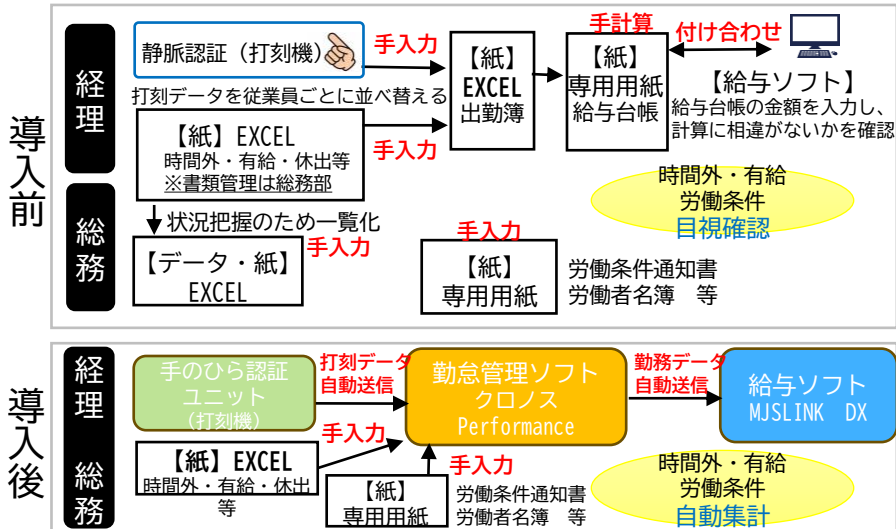
導入目的：勤怠・給与・人事業務改善のため

導入技術：勤怠管理システム「クロノスPerformance」
給与システム「MJS LINK DX」システム

導入手法：打刻データを勤怠管理システムに自動で取り込み、データを給与システムに連携させ、自動で集計を行う。

導入費用：¥4,330千円（税抜）

（コンサル費用 ¥1,970千円、導入・他 ¥2,360千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

- ・出退勤打刻を社員毎に並べ替え、同時に抜け漏れの修正、有給・時間外の手計算の確認作業を経て「出勤簿」をエクセルで自作。その出勤簿を基に給与計算にとりかかっていたため、膨大な労力を要していた。
- ・申請書等の申請書関係は紙運用となっており、都度手書きの管理簿等に転記を行っていた。
- ・労働者名簿、社員情報等においても紙運用となっており、1人が使用しているともう1人は使用できない状況が発生していた。

●解決に向けた課題設定

- ・勤怠管理システムを導入し、データ化・業務改善を図る。
- ・給与システムを導入し、勤怠管理との連携を実現させ、業務改善を図る。

取組の成果

- ・出勤簿作成～給与計算完了までの時間を、62.5%削減
出勤簿作成から給与計算までの時間 8日(64時間)→3日(24時間)
- ・有給・時間外の事務処理時間を、50%削減
有給管理簿・時間外報告書の処理時間 4時間 → 2時間

- ・互いの業務を代行できる、リスクに強い体制が完成した。
- ・データベース管理であることからオンライン上（テレワーク）での業務が可能となり、柔軟な働き方や利便性の高い業務の取り組みを実現した。

バックオフィス業務のExcel乱立から脱却！

基幹系
システム

ペーパー
レス

申請事業者：株式会社ジェイエイフーズみやざき（西都市）
業種：冷凍野菜製造業

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



人事労務・経理ソフトの導入により、社内情報を集約化！！

取組の概要

導入部門：管理部

導入業務：人事労務・経理業務

導入目的：人事労務・経理業務の業務改善のため

導入技術：「奉行クラウドHR DX Suite」

「奉行クラウド経理 DX Suite」

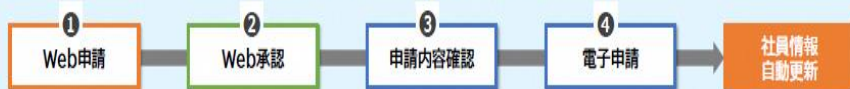
導入費用：¥3,069千円（税抜）

（コンサル費用 ¥1,824千円、導入・他 ¥1,245千円）

紙ベースの「家族異動手続き」プロセス



奉行クラウドHR DX Suite



取組の背景

●抱えていた問題点

- ・人事労務の定型業務が全てExcelで別管理で、連携が出来ていない。
- ・人事労務の従業員の受取・提出が必要な書類が紙管理となっている。
- ・取得している人事データがうまく活用されていない
- ・回覧申請の数が多く、確認と捺印に時間がかかり、決裁に時間を要する。

●解決に向けた課題設定等

- ・システム上で申請を行うため、人事労務書類のペーパーレス化を実現
- ・自動連携が可能なシステムを導入することにより、50種類約1,100項目の人事データを活用することができる
- ・決裁書類のワークフロー電子化により、決裁スピードが向上する

取組の成果

- ・勤怠情報の入力業務を、50%削減
紙に勤怠情報を記入し、それをExcelに転記後、システムに入力する時間 20分→10分
- ・通勤手当申請手続業務を、70%削減
通勤手当の申請にかかる時間 240分→70分
- ・決裁書の管理業務を、83%削減
決裁書の確認・ファイリングにかかる時間 60分→10分

請求データの自動取込で、作業工数の削減

基幹系
システム

ペーパー
レス

申請事業者：株式会社宮崎ヒューマンサービス（都城市）
業種：福祉機器・介護用品の販売レンタル

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



請求データの自動取込により、入力作業の削減＋ペーパーレスを実現！

取組の概要

導入部門：総務部門

導入業務：販売・仕入業務

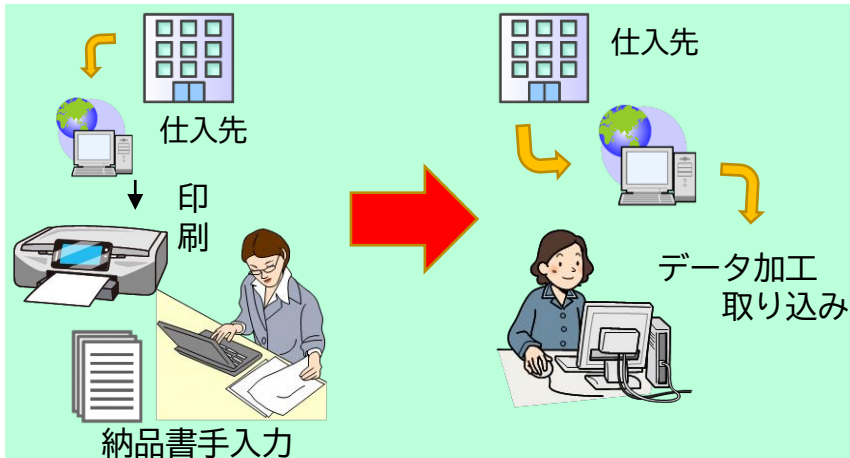
導入目的：経理（仕入）業務の効率化のため

導入技術：販売管理システム「smileV2」

導入手法：販売管理システムを導入し、納品書・請求書等を自動で取り込むことで、「印刷」・「手入力」の作業を削減。

導入費用：¥3,650千円（税抜）

（コンサル費用 ¥480千円、導入・他 ¥3,170千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

- ・毎月数千枚に上る納品書・請求書の登録・確認に多くの時間を費やしていた。
- ・仕入先も法的対応（インボイス・電帳法）による電子化（納品書・請求書）が増え始め、毎回ダウンロード・印刷する事となり、プロセスが煩雑になっていた。
- ・同時に、それにかかるコストも増加していた。

●解決に向けた課題設定等

- ・販売管理システムの導入により、データで受信する仕入先からの納品書や請求書をデータのまま取り込む流れ（プロセス）へと変更する。

取組の成果

- ・仕入データの入力作業を、50%削減
仕入データを印刷し、システムに入力する時間 4時間 → 2時間
※仕入データが紙で提出された場合のみ入力作業が発生。
- ・データ登録後の確認作業を、50%削減
仕入請求明細の誤り等のチェック作業の時間 2時間 → 1時間
- ・仕入データと請求書の照合作業を、50%削減
仕入データと請求書の付け合わせ作業の時間 8時間 → 4時間

バックオフィス業務の見直しで、作業工数を削減

基幹系システム

ペーパーレス

申請事業者：社会福祉法人宮崎市社会福祉事業団（宮崎市）
業種：他に分類されない社会保険・社会福祉・介護事業

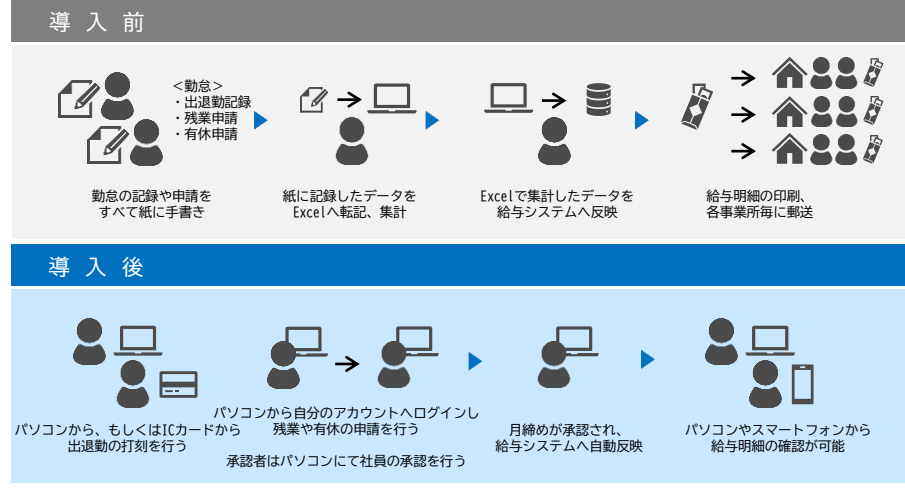
コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



勤怠管理と給与システムの導入で、打刻・申請・給与明細の電子化を実現

取組の概要

導入部門：宮崎市発達支援センター本部事務局
 導入業務：勤怠管理、給与計算、人事管理
 導入目的：アナログ業務を減らし、事務作業の大幅な業務改善のため
 導入技術：勤怠管理奉行クラウド、給与奉行クラウド、
 総務人事奉行クラウド、給与明細電子化クラウド、
 年末調整申告書クラウド
 導入手法：出退勤、総務人事システムの導入、給与システムへの連携
 導入費用：¥2,575千円（税抜）
 （コンサル費用 ¥577千円、導入・他 ¥1,998千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・出退勤や有休、残業の申請をすべてアナログで運用しており、全社員のデータの集計作業に多くの時間を費やしている。
 - ・Excelデータに手打ちする際に人的ミスや入力後の戻り・修正作業が多く発生している。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①アナログ業務の脱却：勤怠・給与の運用を見直し、申請～承認までをシステムで行うことで効率化を図る
 - ②事務作業の負担軽減：勤怠の集計や給与明細の印刷・配布作業をシステムで一貫することで大幅な作業時間短縮が可能

取組の成果

- 勤怠管理のアナログ運用脱却
 - ・残業、有給申請の承認業務を50%削減
 残業、有給申請の承認時間 8時間/月 → 4時間/月
 - ・出退勤情報の集計作業を、100%削減
 出退勤、残業申請等の集計時間 16時間/月 → 0時間
- 給与の集計作業を時短化し給与明細を電子化
 - ・給与システムへの入力～給与明細出力の時間を、57%削減
 出退勤データをシステムへ入力し、給与明細を印刷・郵送する時間 14時間/月 → 6時間/月

勤怠管理システムの導入で、給与計算を効率化

申請事業者：有限会社ファンクリエイト（都城市）
業種：飲食業

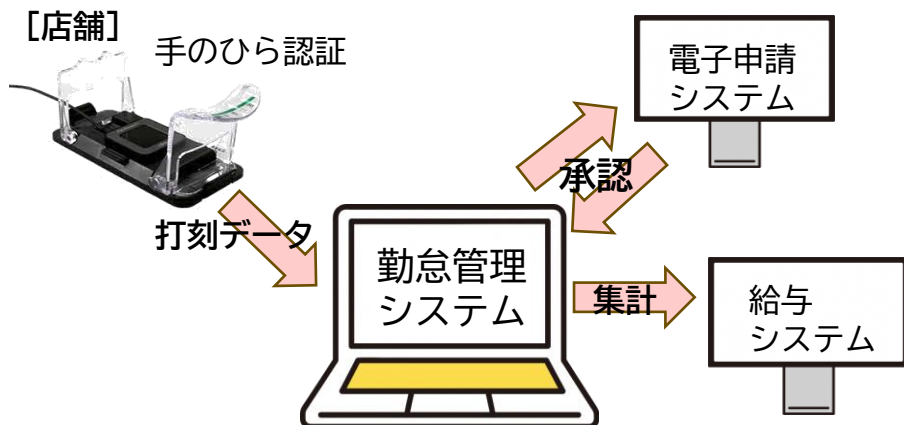
コンサル事業者：宮崎電子機器株式会社（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



勤怠管理システムと給与システムの連携で、集計作業の手間を削減！！

取組の概要

導入部門：店舗、事務所
 導入業務：勤怠管理
 導入目的：給与計算の負担を軽減するため
 導入技術：勤怠管理システム「クロノスPerformance Cloud」
 電子申請システム「クロッシオン」
 給与システム「PCA給与DX」
 導入手法：手のひら認証で得た打刻データを勤怠管理システムに取り込み、電子申請で社内承認を行い、集計した勤怠管理データを給与システムに連携する。
 導入費用：¥4,609千円（税抜）
 （コンサル費用 ¥1,259千円、導入・他 ¥3,350千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・タイムカードの打刻漏れが多く、実績確認に手間がかかっていた。
 - ・勤務状況のリアルタイムでの把握ができておらず、集計に時間を要していた。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・タイムカードを手のひらで認証する方式に変えることで、従業員の手間を減らし、打刻漏れをなくす。
 - ・タイムレコーダーの情報を勤怠管理システムと給与システムに連動させることで、集計作業の手間を削減。

取組の成果

- ・給与計算に要する時間を、100%削減
1月あたり72時間（2人体制）→0時間
- ・打刻漏れが発生した場合の対応時間を、100%削減
1月あたり約4時間→0時間
- ・タイムカード、USBの回収時間を、100%削減
1月あたり約5時間（4店舗分）→0時間
- ・労働時間の集計時間を、100%削減
1月あたり約1.5日→0時間
- ・勤怠等の最終確認時間を、100%削減
1月あたり5時間→0時間

カードリーダーによる勤怠管理で、集計作業を削減

申請事業者：南日本酪農協同株式会社（都城市）
業 種：乳製品製造業

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



カードリーダー・クラウド打刻を、既存システムに連携し集計作業を削減！

取組の概要

導入部門：全事業所

導入業務：勤怠管理業務

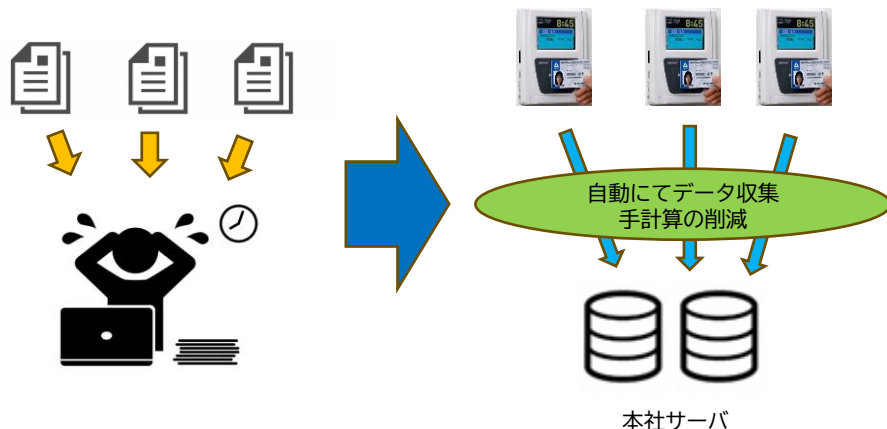
導入目的：勤怠情報の集計の負担を軽減するため。

導入技術：カードリーダー・クラウドによる勤怠管理システム

導入手法：カードリーダー及びクラウドによる出退勤管理を新規導入し、本社、工場等の既存勤怠システムへデータ送信

導入費用：¥3,470千円（税抜）

（コンサル費用 ¥108千円、導入・他 ¥3,362千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

・支店・営業所では、各人が紙ベースでタイムカード打刻を行っていたため、各々で所定日数や公休日数を把握しておく必要があった。

・担当が一人ひとりのタイムカード確認を行い、手動でシステムへ入力するため、毎月締め日までの作業が逼迫状況にあった。

●解決に向けた課題設定等

・紙ベースのタイムカードをなくし、カードリーダー、クラウドによる出退勤管理を行うことで、瞬時に集計作業を行い、公休日数等の把握も容易になる。

取組の成果

●勤怠情報の集計時間を85%削減

勤怠情報の集計にかかる時間 144時間→20時間

- ・タイムカードの設置（9事業所）→集計時間ゼロ
- ・クラウド打刻（7事業所）→集計時間ゼロ
- ・各事業所への連絡・確認作業→20時間

仮想ストレージを導入し、バックアップ作業を削減

申請事業者：株式会社ひむか流通ネットワーク（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業

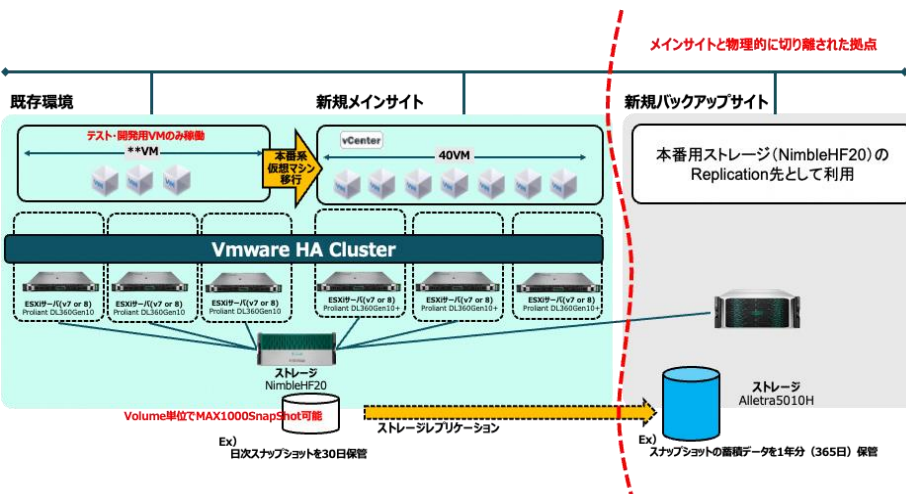
コンサル事業者：株式会社エフタイム（東京都）
業種：情報サービス・情報通信業



仮想化ストレージにスナップショットを保管し、作業時間を大幅削減！

取組の概要

導入部門：全社部門
 導入業務：システム強化対策
 導入目的：サイバー攻撃対策と事業継続性の確保のため
 導入技術：仮想ストレージ基盤「Alletra Storage 5010H」
 仮想基盤サーバー「DL360 Gen10」
 導入手法：新システム導入と運用基盤システム環境の再設計
 導入費用：¥12,712千円（税抜）
 （コンサル費用 ¥383千円、導入・他 ¥12,329千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・サイバーセキュリティ対策に資する人的作業の負担が大きく、勤務体系に影響が大きい。
 - ・実被害が発生した際に伴う復旧作業は、影響範囲と復旧作業に掛かる時間も膨大なことが予想される。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・全面的に仮想ストレージ基盤を導入し、実行環境、データすべてをスナップショットでフルバックアップ可能とする。
 - ・ディザスタリカバリ(DR)用実行環境を構築し、遠隔地でも再稼働可能な環境を準備する。

取組の成果

- ・バックアップ作業を87.5%削減
 バックアップ作業 月平均80時間 → 10時間
 (4名体制) (1名)
 ※深夜作業がなくなり、システム停止を必要としなくなる
 ※導入後は日中勤務でのデータ確認のみ
- ・復元・復旧の時間を98.6%削減
 復元・復旧作業 36時間→30分
 ※数クリックで復元可能
- ・サービス復旧不可状態を回避（ゼロへ）
 サイバーテロ、自然災害等の発生時に復旧不可能、サービス再開不可能（見通しが立たない）となる事態を『ゼロ』にする
 ※被害を最小限に、復旧できる体制、仕組みの確立